14 日 2月 法人(事業所)理念 子どもを真ん中に よく遊び、よく食べ、よく寝るという生活リズムを大事にしながら成長を促していきます。 ○○ができるようにではなく、○○ができるようになりたい!という気持ちを育んでいきます。 支援方針 営業時間 8 時 45 分まで 送迎実施の有無 あり **45** 分から 17 時 なし 支 援 内 容 |生活リズムの基本となる、よく遊び、よく食べ、よく寝るというリズムを大切にします。リズムを整えながら、必然的にある着替えや、手洗い等の支援を行っていきます。 健康・生活 |前半期は外遊びを中心にしながら身体を大きく動かして体幹を高めていきます。砂遊びや水遊び等の様々な感触遊びを全身で感じてあそべる環境を大事にします。後半期は制作などの活動 を増やし、手指の操作性向上へとつなげていきます。 運動・感覚 |当番活動や絵本、遊びの中で文字や数字と触れ合う機会を大事にします。スタッフが見本となりながら、場面に合った行為へと促していきます。実体験を基にイメージする力を促していき 人支援 ます。 認知・行動 |伝えたい!という気持ちを育むためにもまずは関わるスタッフとの関係性を強めます。代弁や身振り手振りをしながら他者への伝え方を知らせていきます。伝わった経験を糧にしながらコ ミュニケーション力を高めていきます。 コミュニケーション |好きな遊びを支えにしながら、他者との関係性を高めていきます。 スタッフを介しながら友達との関わりを促し、 関わり方を知らせ、 子ども同士だけの関わりにつなげます。 多種多様な遊 人間関係 |びの中で、順番や、ルール等を知らせていきます。まずは本人の気持ちを受けとめることを大事にします。その後、他者の気持ちを知らせながら気づきへと促し、他者との関わり方を深め 社会性 ていきます。 親子行事では利用児のみでなく兄弟児も楽しく過ごせるようにします。定期的な 利用している、したい幼稚園や保育園との連携をとります。 面談を実施。要望があれば、都度面談等話せる場を保障します。 地域の公園にて地域の子とふれあう機会を大事にしています。 家族支援 移行支援 町内会に属し、地域の中にある場として地域貢献へともつながるように努めてい 法人内研修隔月1回、事業所内研修、外部研修派遣 ます。 地域支援・地域連携 職員の質の向上 オリエンテーション、親子遠足、親子焼き芋交流会、親子クリスマス会、大きくなったお祝い会 ■季節ならではの遊び(プール、落ち葉遊び、たこあげ、節分遊び、ひな祭り等) 主な行事等

支援プログラム(参考様式)

作成日

年

R7

事業所名

子育てサポートどんぐり